

市政の推進にあたって

< 健全財政の維持と行政サービスの向上 >

たゆまぬ行財政改革に果敢に取り組み、親切で無駄のない市政の確立に取り組みます。

(1) 次期総合計画策定事業 20,831千円

本市のあるべき姿と進むべき方向についての基本的な指針となる、次期総合計画の策定に向け、基礎調査等を行います。

(2) 統合型 GIS 事業 92,430千円

複数の部局が業務において共用する地図データを一元的に管理する統合型 GIS を構築します。平成 21 年度は共用空間データの整備及び 4 月から稼動する市民への公開システムの運用等を行います。



統合型 GIS イメージ

(3) 県警察本部跡地駐車場整備事業 6,627千円

本庁舎再編整備までの当面の活用策として、転出・転入の届出や乳幼児検診等のため来庁する市民の利便性・安全性を高めるための駐車場として、また美術館や歴史と文化の道など、文化ゾーンを利用する来訪者用として、暫定的に県警察本部跡地を駐車場として整備します。

(4) 納税お知らせセンター事業 21,089千円

市税等の滞納案件に対する電話による自主納付呼びかけを民間委託により行うもので、平成 21 年度は介護保険料など市税以外の市債権についても実施します。

(5) 新喜入支所庁舎整備事業 92,084千円

新喜入支所庁舎、新喜入公民館の複合施設の実施設計及び喜入支所庁舎の解体工事等を実施します。



納税お知らせセンター

〔その他の主な事業〕

- ・ 保育料納入促進事業
- ・ 住民基本台帳カード普及促進事業
- ・ 人材育成の推進
- ・ 公共建築物ストックマネジメント事業
- ・ 学校建築物ストックマネジメント事業

市政の推進にあたって

<協働のまちづくりの推進>

自主的・自立的な地域社会の実現のため、長期的な視点に立って地域力向上を図る一方、市民・行政の信頼関係を確立する中で、適切で責任ある役割を分担する、協働のまちづくりを進めます。

(1)地域まちづくりワークショップ事業 3,641千円

地域の課題を解決するために地域の住民が主体となって運営する地域まちづくりワークショップを引き続き支援します。

設置か所 13か所 中央・上町、鴨池、城西、武・田上、谷山北、谷山南、伊敷、吉野、吉田、桜島、喜入、松元、郡山

(2)市民とつくる協働のまち事業 8,058千円

市民と行政との協働による個性的なまちづくりを進めるため、公共的サービスを提供するNPO等の活動に対して助成します。

(補助総額)

20年度 700万円 21年度 750万円



(3)市長とふれあいトーク 364千円

市長が自ら地域や市民の活動の場などに出向き市民と市政について懇談を行い、市政に関する意見・意向を聴取し、市政推進の参考とします。

(4)議会設備等整備事業 1,300千円

本会議場において質疑の状況がより理解しやすくなるように、傍聴者用のモニターテレビを設置するほか、行政視察や委員会審査の説明の際に使用するプロジェクターを購入します。



市長とふれあいトーク

〔その他の主な事業〕

- ・市民活動促進事業
- ・わたしの提言